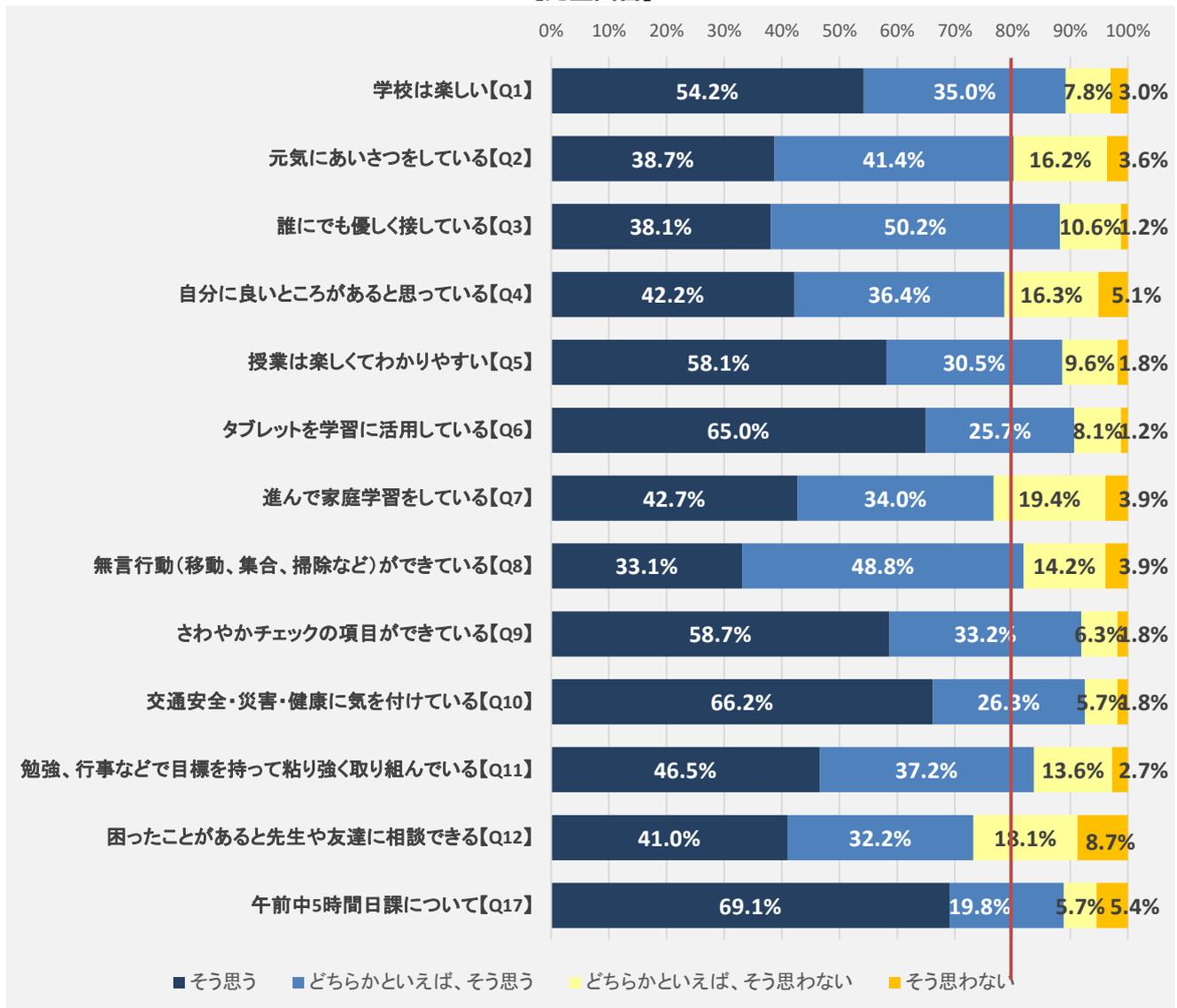


令和6年度学校評価

【児童回答】



○全項目の肯定的評価は、84.6% (R5:81.5%) で、8割を超え概ね良好な評価となっている。

○肯定的評価が80%を上回った項目は10項目 (R5:6項目) あった。

特に【Q10】 92.5%、【Q9】 91.9%、【Q6】 90.7%

交通安全・災害・健康については、交通少年団による交通安全運動、地震体験車を利用した地震対応、スクールサポーターによる不審者から身を守る指導、養護教諭からの保健指導などが子供たちの危機管理・安全意識を高めていると考えられる。タブレットの活用では、サイバータイムを利用したタブレット端末操作スキルの向上により、授業に支障なく活用できるようになった。

○肯定的評価が80%を下回った項目は3項目 (R5:6項目) あった。

【Q12】 73.2%、【Q7】 76.7%、【Q4】 78.6%

「相談に親身になって対応」については、ささいな相談であってもまずはしっかり話を聴くこと、その場でできない場合は後で必ず聴くことにより、子供にとって信頼ある、頼りにされる存在になるよう努める。「あいさつ」については、個人差が大きい。防犯上、見知らぬ人には近づかないなどの考えもあるが、地域の方や身近な人には子供から進んであいさつができるよう、あいさつの意義や大切さを再度指導する。